

沖縄県民の文化意識は？



今日、生活環境の変化や価値観の多様化に伴い、心の豊かさや生活の質を追求する文化的な欲求が高まってきているなか、文化に対する関心が高まり、個人自らが参加し、創造していきこうとする文化活動が活発に行われてきています。

そのような中で、国においては平成十三年十二月に文化芸術の振興に関する施策の総合的な推進を図るため「文化芸術振興基本法」を施行しました。

沖縄県では平成五年に文化振興指針を制定しましたが、制定から十年が経過していることから、平成十四年度より見直しを行っています。その見直しのための基礎資料として、県文化環境部文化振興課では平成十五年六月に「県民の文化に関する意識調査」を実施し、県民の文化に関する考え方を取りまとめました。

県では、今回の調査結果を今後の文化行政に反映させていきたいとおもいます。アンケートにご協力いただきました、多くの皆様に対して御礼を申し上げます。



もっと芸術鑑賞や文化活動をしたいけど、時間的余裕がない



沖縄料理は好き！



スポーツや園芸・日曜大工がしたいな。定年退職後は健康づくりのため散歩もしようか

自由時間はのんびり家で休養しながら...

文学・音楽・美術・映画を鑑賞したり、あと、ショッピングもしたいわね

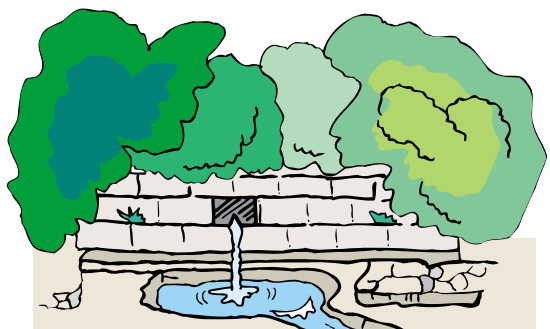


③芸術鑑賞や文化的活動について

- (1)この1年で行った芸術鑑賞や文化的活動(複数回答)
 - 1位:行楽(海水浴、ハイキング、ドライブ、釣りなど)(48.1%)
 - 2位:演劇、映画、ビデオ、演芸など(46.9%)
 - 3位:音楽(35.7%)
 - 4位:旅行(34.2%)
 - 5位:郷土芸能(琉舞、民謡など)(20.3%)
- (2)芸術鑑賞や文化活動を行う際の支障などについて(複数回答)
 - 1位:時間的余裕がない(46.1%)
 - 2位:活動費用や鑑賞チケットが高すぎる(28.7%)
 - 3位:催し物や活動に関する情報が入らない(25.8%)
 - 4位:魅力のある催し物がない(23.0%)
 - 5位:近くで鑑賞できる施設がない(22.2%)
 - 6位:交通が不便(21.9%)
- (3)芸術鑑賞や文化活動の情報源(複数回答)
 - 1位:テレビ、ラジオ、新聞などのマスコミ(90.6%)
 - 2位:友人や知人の勧め(49.5%)
 - 3位:県・市町村の広報誌やポスター・チラシなど(46.7%)
 - 4位:民間のポスター、チラシ、タウン誌(43.6%)
- (4)提供してほしい文化・芸術関連情報(複数回答)
 - 1位:公演や展覧会、催し物などの年間スケジュール(40.4%)
 - 2位:施設の基本的な情報(38.0%)
 - 3位:公演や展覧会、催し物などの内容の詳細情報(37.1%)

②文化に対するイメージと生活意識

- (1)「文化」という言葉から連想するもの(複数回答)
 - 1位:風俗習慣、生活習慣、民俗芸能、祭礼、行事、方言、わらべ歌(60.7%)
 - 2位:埋蔵文化財、古い民家などの建造物や民俗文化財、史跡名勝、天然記念物、世界遺産、古文書、典籍など(33.6%)
 - 3位:音楽、美術、舞踊、演劇など(33.3%)
- (2)県内の文化芸術活動の状況について
 - 1位:盛んだと思う(54.9%)
 - 2位:普通だと思う(29.3%)
- (3)文化的環境づくりについて(複数回答)
 - 1位:郷土の歴史や誇れるものを掘り起こし、広く公表していくこと(50.1%)
 - 2位:方言や生活習慣、行事等を継承すること(46.7%)
 - 3位:街路・公園などの緑化・美化(38.8%)
 - 4位:地域個性を活かした交流イベントや行事などが活発に行われること(36.4%)



調査結果の概要

- ①生活の意識について
 - (1)希望する自由時間の過ごし方(複数回答)
 - 1位:のんびり家で休養(48.1%)
 - 2位:野球、ジョギング、釣り、ゴルフ等のスポーツ(21.9%)
 - 3位:文学、音楽、美術、演劇、映画、舞踊、お茶、お花等趣味(21.7%)
 - 4位:趣味としての園芸、日曜大工など(20.3%)
 - (2)物の豊かさや心の豊かさについて
 - 1位:どちらかと言えば、心の豊かさや心に重きを置きたい(45.6%)
 - 2位:心の豊かさや心に重きを置きたい(38.0%)
 - 1位+2位=83.6%

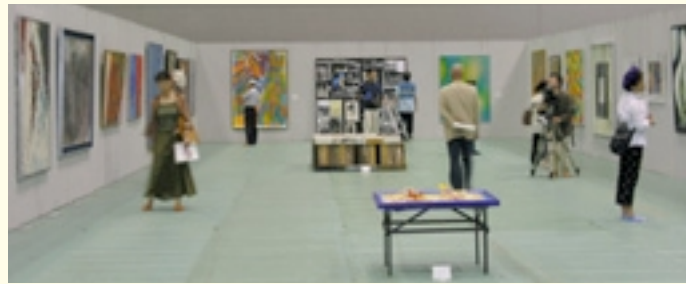
第33回沖縄県芸術祭開催!



県民の意欲的な芸術文化活動を奨励するとともに、広く県民に芸術鑑賞の機会を提供することにより、郷土文化の向上、発展に資する目的で昭和四十七年に復帰記念事業として開催して以来、毎年開催しており、平成十六年で三十三回目を迎えます。

美術、写真、書道の展示部門と、琉球舞踊、組踊、古典音楽、邦楽、邦楽、洋舞、洋楽の舞台部門からなり、舞台部門は六部門の内の三部門づつを隔年で開催しています。展示部門は県内に住んでいる方を対象に作品を募集し、応募作品を審査員が審査してそれぞれ県知事賞(賞金十万円)、優秀賞(賞金五万円)、奨励賞(賞金三万円)及び入選作を決定し、入選以上の作品等を本展及び三力所の移動展で展示しています。

多くの県民の皆様の作品及びご出品、ご鑑賞をお待ちしています。



●展示部門(出品無料)

	書道	美術	写真
募集要項配布	平成16年6月中旬		
作品搬入受付	8月中旬まで	9月初旬	8月下旬
(場所)	各表具店	那覇東町会館5階ホール	
作品審査	9月中旬	9月初旬	8月下旬
作品展示 (10:00~18:00) 【入場無料】	10月~11月 宜野湾市、沖縄市、糸満市、東村各会場を巡回して実施 (ただし、東村については美術・写真のみ)		

●作品募集要項の配布場所

各市役所、町村役場、美術館・ギャラリー、県の各支庁・合同庁舎、大学、高校、(財)沖縄県文化振興会、各表具店(書道)、画廊・画材店(美術)、写真店(写真)。
※募集時期には、県文化振興課のホームページにも募集要項(出品票を含む)を掲載しています。

(<http://www.pref.okinawa.jp/bunshim>)

●舞台部門(入場無料)

部門・演目等	開催予定日	開催時間	会場予定
琉球舞踊公演	10月頃	未定	石垣市民会館大ホール
洋楽公演	11月頃	未定	中城村吉ノ浦会館

⑥文化芸術イベントや活動との関わり

- (1)文化ボランティアの認知
 - 1位:知らなかった(78.4%)
 - 2位:知っている(18.4%)
- (2)文化ボランティアの必要性
 - 1位:必要である(76.0%)
 - 2位:わからない(18.8%)
 - 3位:必要でない(1.3%)
- (3)体験してみたい文化ボランティア
 - 1位:やりたくない・特に興味がない(26.7%)
 - 2位:資料整理(新聞の切り抜きやファイル作成など)(16.7%)
 - 3位:イベント補助(会場の整理、設営、運営等の裏方など)(6.3%)
 - 4位:館内の受付や案内(14.2%)
- (4)文化支援活動(メセナ活動)について
 - 1位:企業・個人とにもっと支援を行うべきだ(58.5%)
 - 2位:企業が中心となって支援を行うべきだ(23.2%)



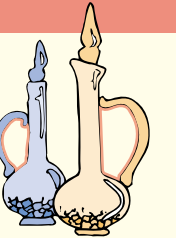
県民の8割の人が沖縄の工芸品を所有し、三線は3軒に1軒が所有(周辺離島や八重山では2軒に1軒が所有)

県民の7割の人が伝統芸能等の体験・経験あり(若い世代はエイサー、高年代は舞踊)



④沖縄の文化について

- (1)伝統芸能等の体験・経験(複数回答)
 - 1位:エイサー(30.9%)
 - 2位:舞踊(27.7%)
 - 3位:三線(26.4%)
- (2)もっている沖縄の工芸品(複数回答)
 - 1位:琉球ガラス(70.2%)
 - 2位:陶器(48.6%)
 - 3位:三線(33.0%)
 - 4位:漆器(30.6%)
- (3)方言について
 - 1位:聞くことも話すこともできる(48.2%)
 - 2位:聞けるが話せない(22.7%)
 - 3位:ある程度聞ける(19.1%)
- (4)沖縄の文化について思うこと
 - 1位:以前から、魅力や誇りを感じている(40.2%)
 - 2位:以前より、魅力や誇りを感じるようになってきた(38.7%)



⑦人材育成について

- (1)文化や芸術の振興に必要な人材
 - 1位:芸術文化団体やサークルの指導者(31.7%)
 - 2位:舞台公演や展覧会等を企画運営するプロデューサー(19.1%)
- (2)一流の芸術家・後継者等の育成に必要なこと
 - 1位:文化団体等の育成や文化活動支援の充実(34.2%)
 - 2位:文化芸術に関わる国内外の一流の人材による指導や交流等の機会充実(31.0%)

⑧沖縄のさらなる文化振興のために必要な取り組み等について

- (1)文化芸術の交流について
 - 1位:外国との文化交流をもっと進めるべきだ(30.2%)
 - 2位:他府県との文化交流に力を入れるべきだ(29.2%)
 - 3位:県内市町村間の文化交流に力を入れるべきだ(22.0%)
- (2)文化芸術の振興のために行政が取り組むべきこと(複数回答)
 - 1位:身近で手軽に利用できる文化施設の整備や既存の施設の有効活用(32.5%)
 - 2位:学校における郷土に関する教育の充実(31.9%)
 - 3位:学校における芸術文化教育の促進(29.4%)
 - 4位:地域の伝統文化の発掘、継承、保存(29.2%)
 - 5位:さまざまな文化情報の提供(28.9%)

⑤文化施設について

- (1)必要な文化施設(複数回答)
 - 1位:図書館(30.9%)
 - 2位:公民館など身近でサークル活動や練習ができる施設(29.5%)
 - 3位:劇場・ホール(26.7%)
 - 4位:美術館(25.8%)
 - 5位:博物館(23.2%)
- (2)文化施設への要望(複数回答)
 - 1位:利用時間や曜日について、もっと利用しやすいようにする(52.6%)
 - 2位:料金を安くして利用者の負担を少なくする(48.8%)
 - 3位:充分な駐車場を確保する(40.0%)
- (3)「国立劇場おきなわ」に期待すること
 - 1位:県内外のレベルの高い舞台芸術公演を鑑賞することができる(33.3%)
 - 2位:文化芸術に関わる者の人材育成(21.0%)
 - 3位:本県の文化芸術の質の向上(19.3%)

図書館や公民館など身近で手軽に利用できる文化施設を整備してほしい



文化ボランティアって知らなかったけど、できればやってみたい